

3 水害時にわたしたちがとるべき行動

名前 ( )

家族の人といっしょにハザードマップを見ながら、身の回りの危険を確認しましょう。

① 自宅の位置に印を入れましょう。

【どちらかに丸】

② 自宅は、水につかりますか？

水につかる ・ 水につからない

③ 水につかる場合、どのくらいの高さまでつかりますか？自宅が水につからない場合は、次の場所を確認しましょう。(親せきの家、自宅近くをよく行く場所、家族のつとめ先など)

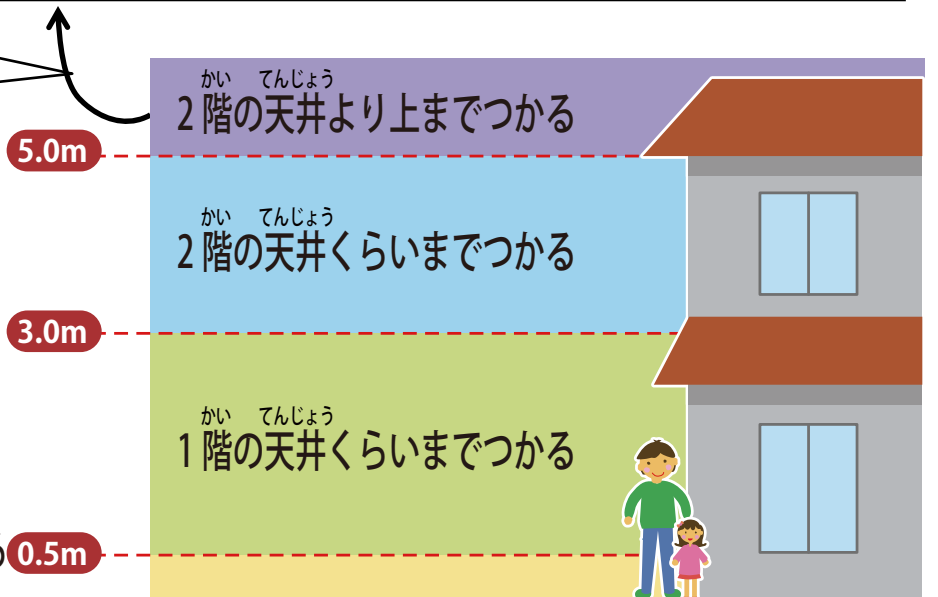
【場所】

( ) は ( ) まで水につかる

この文章を使って書き入れましょう。



右の図であらわしている色を参考に、手順②・③を考えてね。



④ 自宅または③で考えた場所は、建物がたおれるおそれがある地域に入っていますか？

【場所】

【どちらかに丸】

( ) は、建物がたおれるおそれがある地域に 入っている ・ 入っていない



川からあふれた水のいきおいで、建物が流されるおそれがある場所



建物の土台部分がけずられて、建物がたおれるおそれがある場所

⑤ 学校 (自宅) は安全ですか？

【どちらかに丸】

安全である ・ 安全でない



⑥ 自宅または③で考えた場所の周りの安全な場所をさがしてみましよう。

・近くのひなん場所はどこにありますか？

・ひなん場所のほかに、高く安全な場所（水につからない場所）があれば、下の欄に書き入れましよう。

指定ひなん所のマーク



※  と  は  
一時的にひなんできる  
場所です。

ひなん場所（ ） 安全な場所（ ）

■ マイ・タイムラインは台風や大雨に対する準備をするものです。

いざというときにあわてることのないように、どのように行動するか確認しておきましよう。

時間	安全なとき		危険なとき	
川の様子	 <p>ふだんの様子</p>	 <p>ふだんより水の量がふえている</p>	 <p>堤防から水があふれだす</p>	 <p>堤防がこわれる</p>
とるべき行動	<p>副読本 34ページを見てね。家族と話し合っ、とるべき行動を自由に書きこんでましよう。</p>			